## 近畿本部フォーラム(情報WG)活動の流れ 近畿本部フォーラム(情報WG) **(1)** (2) (3)(4) ニーズ 【ピッチイベント】 【フォーラム】 【実証実験】 実用化 調査 討議一 マッチングー 一技術検証— 施設管理者等 施設管理者が抱え ステップ1のフォーラム ステップ2のピッチイベ 当該技術を より課題(ニー る課題(ニーズ)を ントでマッチングした を経て深化された 採用するかは、 ズ)を情報収 民間企業等と共有 シーズ技術を施設 施設管理者 ニーズに対して、民 集。詳細を伺う し、課題の解決に向 管理者が提供する 間企業等からシーズ の判断。 ために、事務局 技術の提案を行う。 けた技術(シーズ) 現場において技術 よりヒアリングを について、討議を行 検証を行う。 行う。 う。 今回参加者募集

## 情報交換・討議テーマ

- ① 非破壊調査で鋼橋の塗膜劣化状況を把握する技術
- ② アスファルト舗装の凍害を防止する技術
- ③ アスファルト路面が凍結しない技術
- ④ 耐久性のある乗り入れブロックの技術(製品含む)
- (5) 非破壊調査で埋設施設の位置情報を把握する技術
- ⑥ 路肩(河川堤防等)の防草対策(製品含む)
- ⑦ 河川内の樹木の繁茂状況を把握する技術
- ⑧ 河川・港湾・砂防施設の点検・巡視・劣化診断が行える技術
- ⑨ 既存河川護岸の根入れ状況を把握する技術
- ⑩ コンクリート暗渠(水路)内面上部(スラブ部下面)の劣化状況を把握する技術
- ① 水道管における漏水箇所を簡易に特定できる技術 (地中埋設部・建築物内部のどちらでもよい。)
- ① 下水道管内部の点検技術 (大口径管、圧送管の気中部、水中部)
- ③ 既設マンホール蓋に設置できる汎用性のある転落防止はしご(製品)
  - ※詳細は、【別紙1】「情報交換・討議テーマ」を参照ください。